

# 埼玉県景気動向指数

令和4年(2022年)12月分の概要

令和5年2月28日  
埼玉県総務部統計課

## 1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、足踏みを示している。

## 2 指数の動き

- 12月のCIは、先行指数：120.4、一致指数：82.7、遅行指数：86.9となった。  
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して3.0ポイント下降し、4か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、2.30ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.95ポイント下降し、3か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.9ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.03ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.33ポイント下降し、10か月ぶりの下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.2ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.20ポイント上昇し、5か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.29ポイント上昇し、6か月連続の上昇となった。

## 3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C4: 県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	0.07
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	-1.12
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.72
C8: 県生産財出荷指数	-0.55
C1: 県生産指数(製造工業)	-0.24
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	-0.18
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.10
C3: 県投資財出荷指数	-0.07
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.06

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

## 4 一致指数の推移

